

K-ABC東京地区レター

日本 K-ABC アセスメント学会東京地区研究会

2022. 2 . 3

新しい年が始まりました。世界の中では災害など心配なニュースが入り、オミクロン株も猛威を振っている状況、本当に不安はつきませんが、子ども達に役立つための研鑽を私たちは続けていかなければなりませんね。春の暖かい日差しの中で、子ども達が歓声をあげながら思い切り駆け回れる日が早く来てほしいと心底思います。さて昨年から手探りで始めたオンライン講演会ですが、大変多くの方々のご参加をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。東京地区研究会は、今しばらくは非対面形式でできる活動を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。下記のようにオンライン講演会を開催しますので、是非ご参加ください。

☆講演会

「カウフマンモデルとCHCモデル

—解釈と活用—

講師：小野純平先生 (法政大学 日本版 KABC-II 制作委員)

日時：3月19日(土曜日) 午後2時～4時 *本研修会は学校心理士更新ポイント申請予定です

今回の参加費：無料 *新年度より参加費(資料・会場等の諸経費)を徴収させていただきます。

実施方法：[Zoomによるオンライン講演会](#)

申込締め切り：定員に達し次第 *準備の都合上、必ず事前申し込みをお願いします。

申込先：東京地区事務局(衛藤) ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒



<https://docs.google.com/forms/d/1tGH8FeoNmjFTHq714fLfbqgg571vMSabcG4gJuUwanY/edit?usp=sharing>

申込をされた方には、折り返し参加の諸注意事項などを記載したメールをお送りします。

先着順で、定員になり次第3月5日前でも締め切ることがあります。ご了承ください。

*申込締め切り後、講演会の資料取得方法及び参加のためのURL等をお知らせします。

*ID、パスワード、当日資料が外部に漏れることがないようにお願いします。

*申込者以外の方の参加はできません。同じ画面から参加される場合もお申込みは、

1名ずつお願いします。*オンライン講演会は録音、録画を固く禁止します。ご理解ください。

<日本K-ABCアセスメント学会 東京地区研究会へのお誘い>

私たち東京地区研究会は、KABC-IIのねらいの一つである「検査結果を分析し、お子さんの得意とする情報処理様式を生かした支援方法や教材」を研究するために、アドバイザー(小野純平会長、大六一志常任アドバイザー)の助言を得て、事例研究会、教育研修会、講習会等を行っています。興味をおもちの方は是非ご参加ください。総会・年会費はなく、例会のご案内をお送りしています。内容に応じて資料代等の実費を徴収することがあります。運営をお手伝いくださる方を募集しています。

お問い合わせ先

衛藤あすか info@gungun.tokyo

星井純子 hoshi3181_57@aioros.ocn.ne.jp